

理慶尾誌記

一名武田勝頼滅亡記

蔣塘題籤

完

利  
245



利  
83

門  
號 245  
卷

理學原乃記



光緒二十二年二月三日  
宣和齋

理學原乃記

萬笈書屋藏





*[Faint, illegible handwritten text, likely bleed-through from the reverse side.]*

斯書一名武田勝頼滅亡記。理慶屋所記也。尼勝沼氏。蓋武田一族也。父入道某。叛於武田氏。永祿二年己未十一月之日。山縣昌景伐誅之。先是。屋婿兩宮某。時已有孕。始某以屋父謀叛。恐其連累。始感遣歸。屋遂依相屋山慶。能阿闍梨。為彩為屋。築居之。慶長十六年辛未八月十七日。其兩生子及後者四人。家於山下。晨昏供養。以終其身。其子孫。今為存在焉。一日久保田氏。一日水上氏。一日佐藤氏。一日飯室氏。別名。原于子孫家所傳。之為古書。壽藏。古曰。氏之亡。在當時。以其可自所記。按者。錄成冊三。則藏。

諸柏尾山。一名指法高野山。此所引導學院。即高野山坂坊。蓋亦田氏香火寺也。事詳見之聖通念集。朱寤謂其君臣上下。尚教沛流。離之。係。即此和歌。從容後志。其詞平坦和勻。觸口成章。浩然若不動其心也。但其無一人不能和歌。無一不和。又且其力生敵。殆了出於一手者。故或疑之。是皆其所撰。作。亦不必謂其理也。丁酉正月。善庵老人歌。

此及橫田汝圭。遊歷到柏尾山。寓大善寺。二中住持覺隆法印。出示此書。且謂曰。武田安藝守信滿。住木賊原。人稱木賊殿。其孫五郎信朝。移住勝沼。稱勝沼

殿。後稚髮入道。號不山。男女子三人。長女。即理慶尼此也。家亡後。入柏尾山為尼。結桂樹庵。居之。男一稱小次郎。同父信朝。自刃而死。二稱圓三郎。時尚勇。其臣負而遁。無知所終。尼自書此記。藏諸高野柏尾二山。而柏尾所藏本。久已亡佚。後得此書於郡民源右衛門家。蓋當時稿本。而侍女所筆也。亦自足珍矣。汝圭嘗携此書。詣高野山。與小坂坊所藏本。校讎一過。無甚異同。但此書卷尾所缺裂。猶存數行云。

善菴又誌

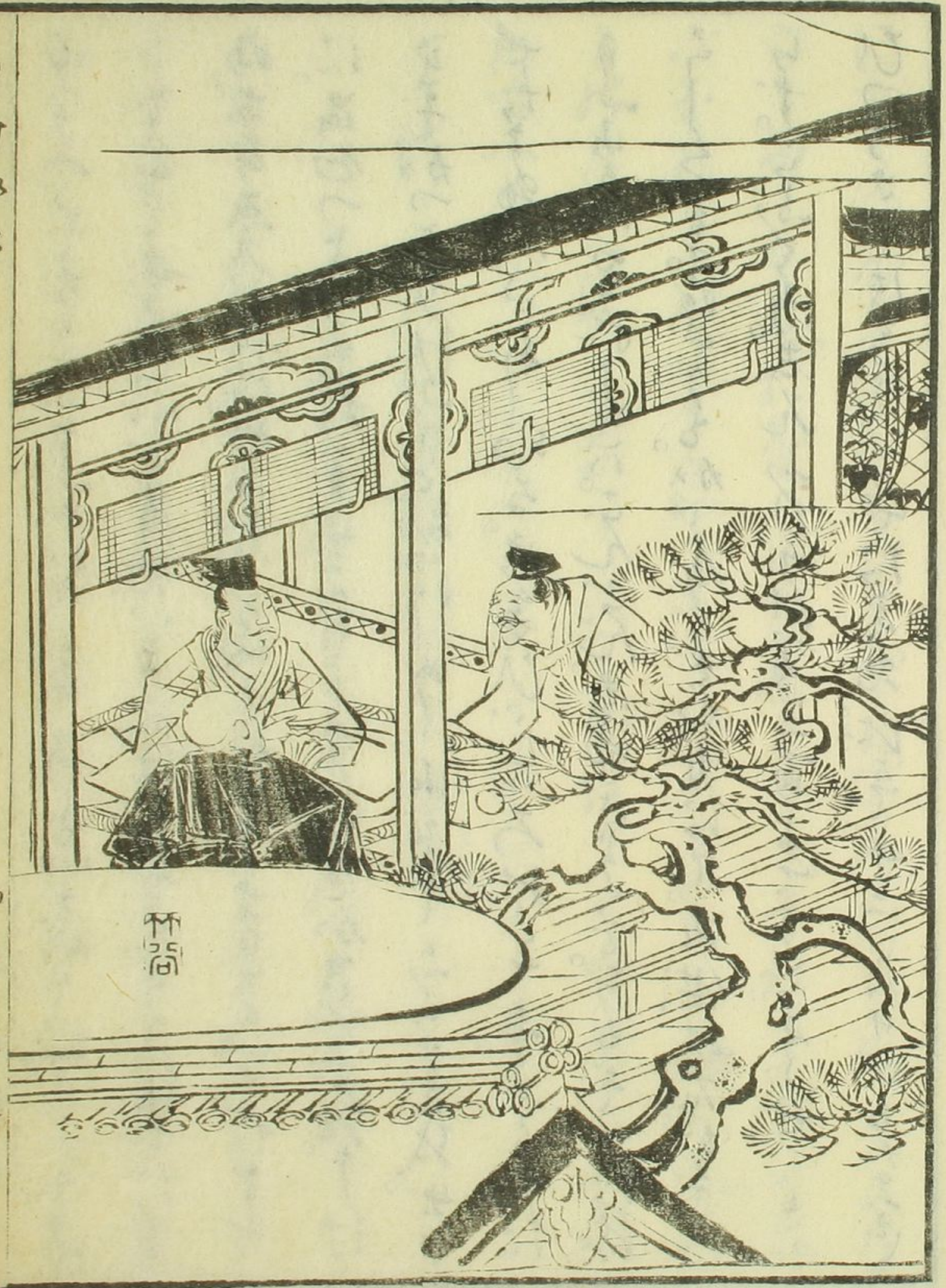






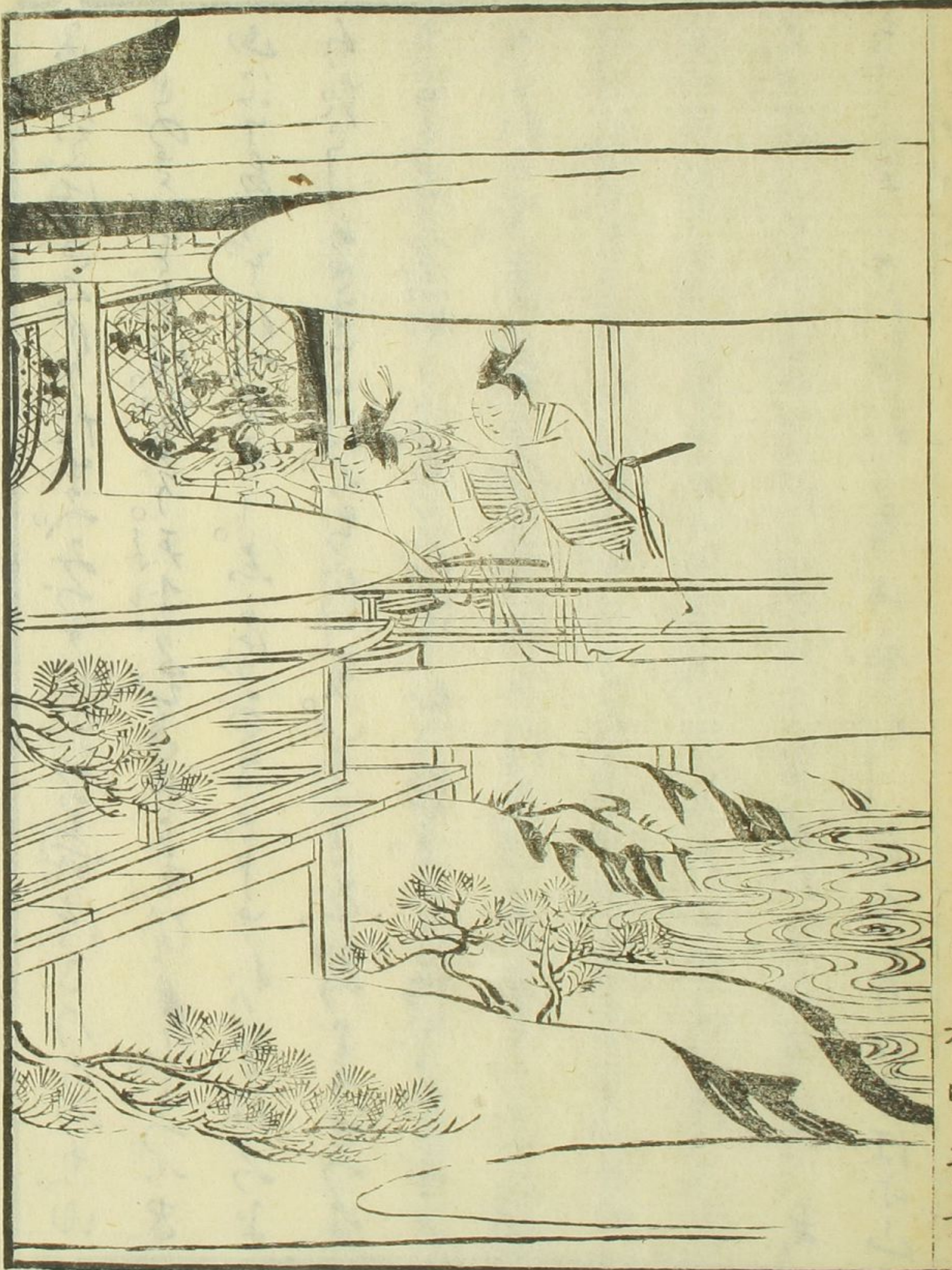


三  
竹  
石



竹  
石

四  
梅  
桂  
松  
書



梅  
桂  
松  
書









里  
竹  
以  
尾



九

海  
桂  
委  
書



秘  
田  
毒  
書





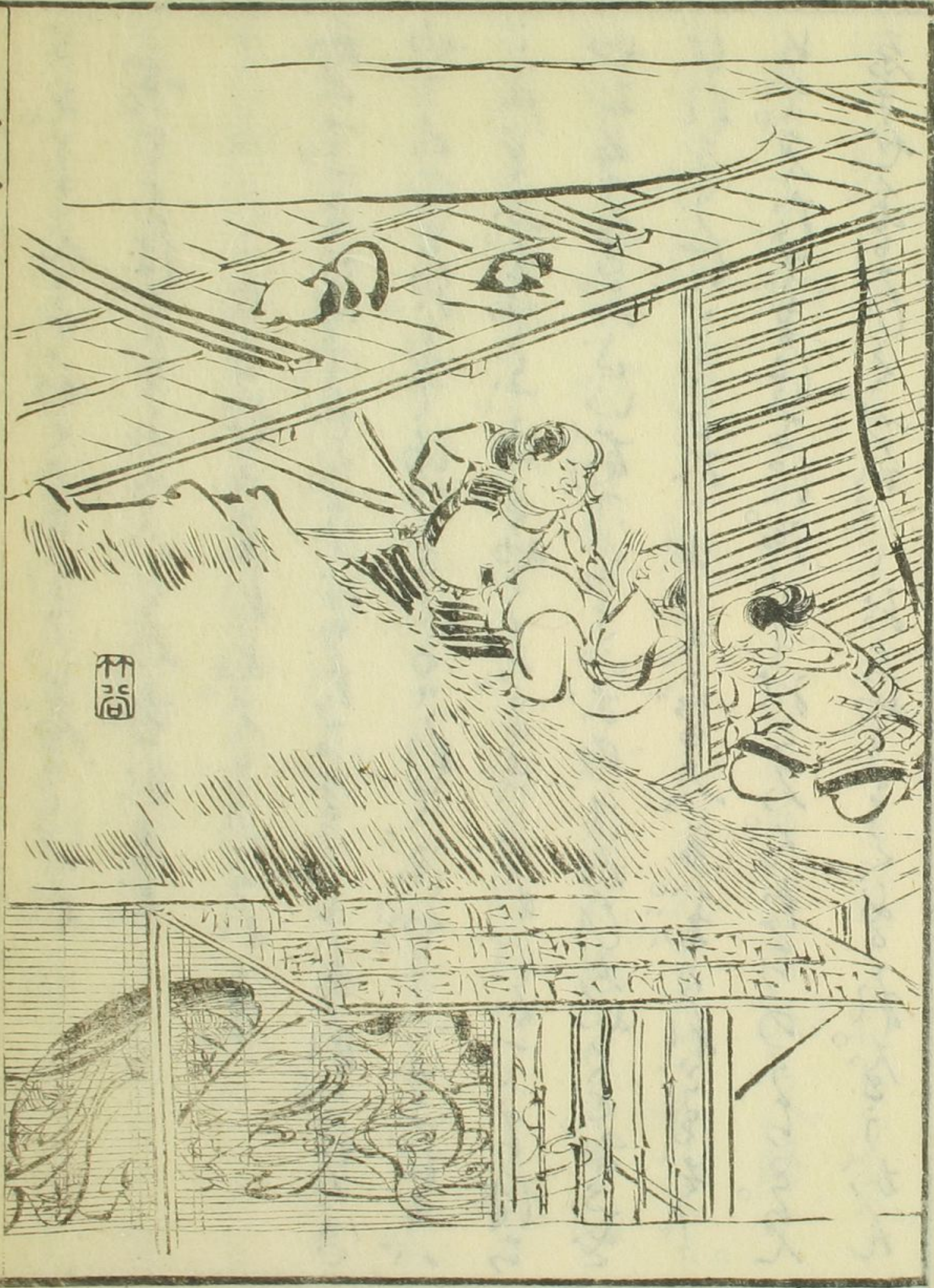






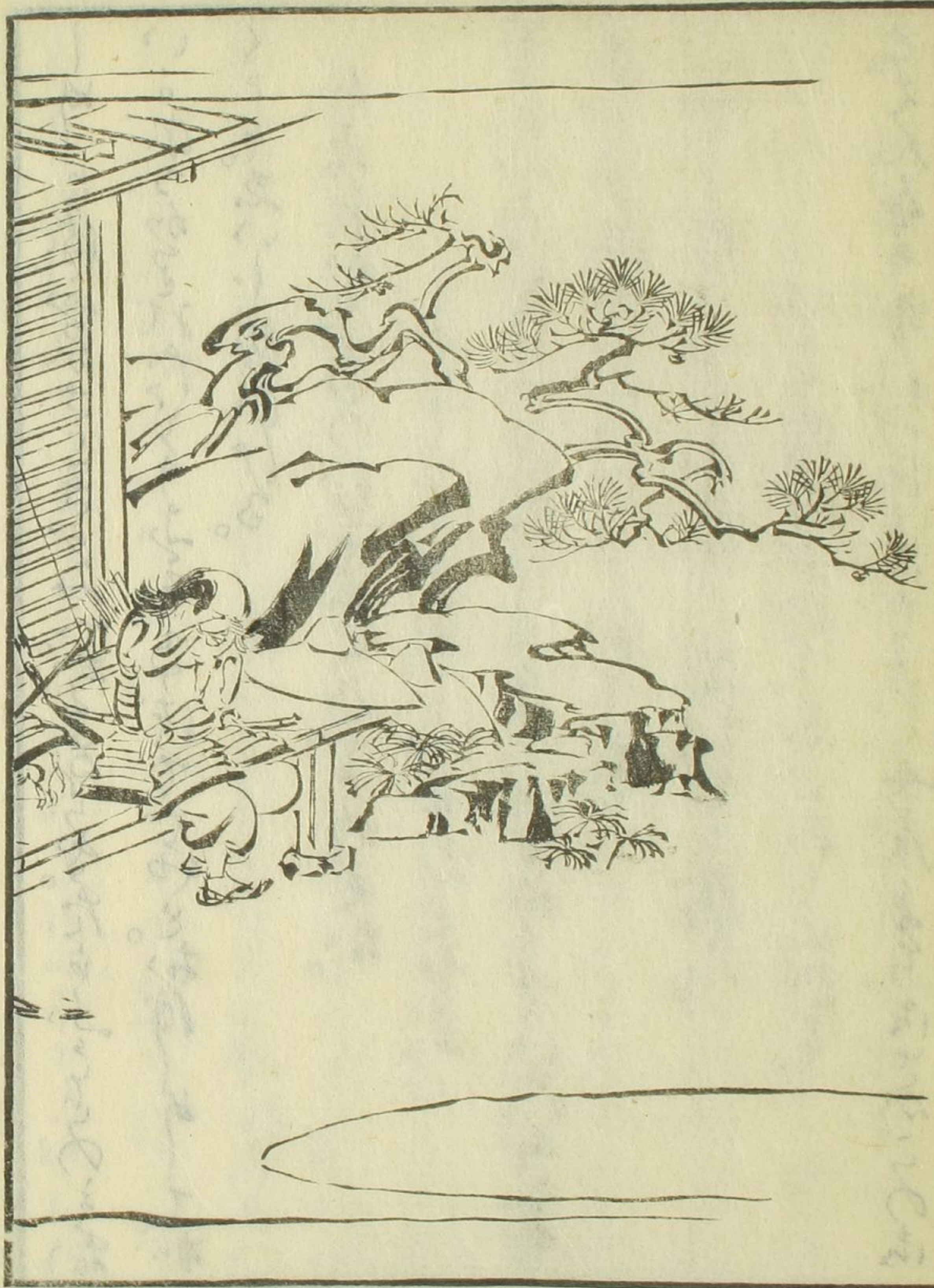


三竹山



十五

梅桂



梅田









あつていんまき。あつていんまき。

あつていんまき。あつていんまき。

あつていんまき。あつていんまき。

あつていんまき。あつていんまき。

あつていんまき。あつていんまき。

あつていんまき。あつていんまき。

あつていんまき。あつていんまき。

あつていんまき。あつていんまき。

あつていんまき。あつていんまき。

あつていんまき。あつていんまき。

あつていんまき。あつていんまき。

あつていんまき。あつていんまき。

あつていんまき。あつていんまき。

あつていんまき。あつていんまき。

あつていんまき。あつていんまき。

あつていんまき。あつていんまき。

あつていんまき。あつていんまき。

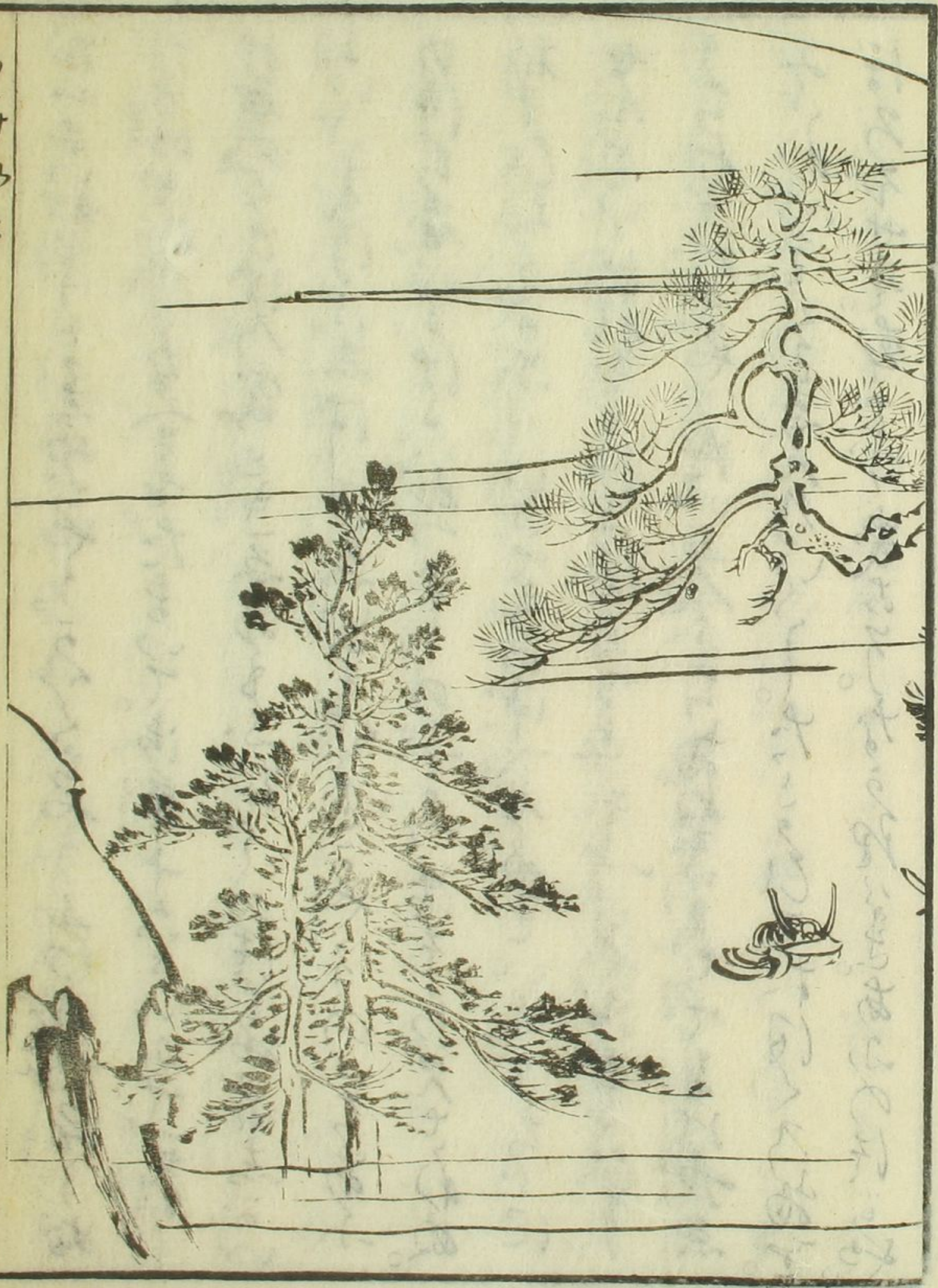
あつていんまき。あつていんまき。

あつていんまき。あつていんまき。

あつていんまき。あつていんまき。



己ヶ以乃



廿一  
梅桂  
透書



梅  
照  
靜  
書

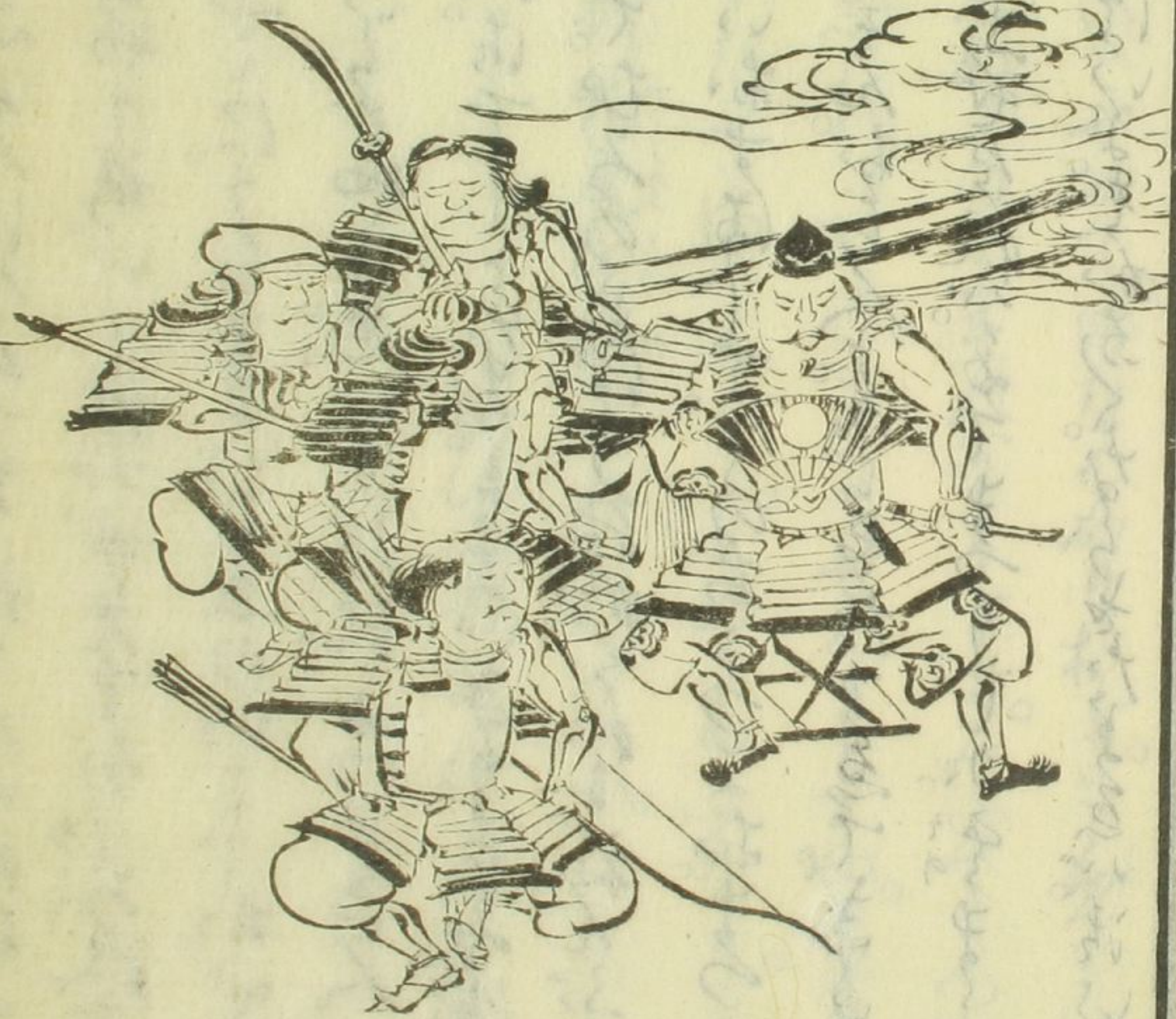








目付山石



廿六  
梅田新書



目付山石

梅田新書

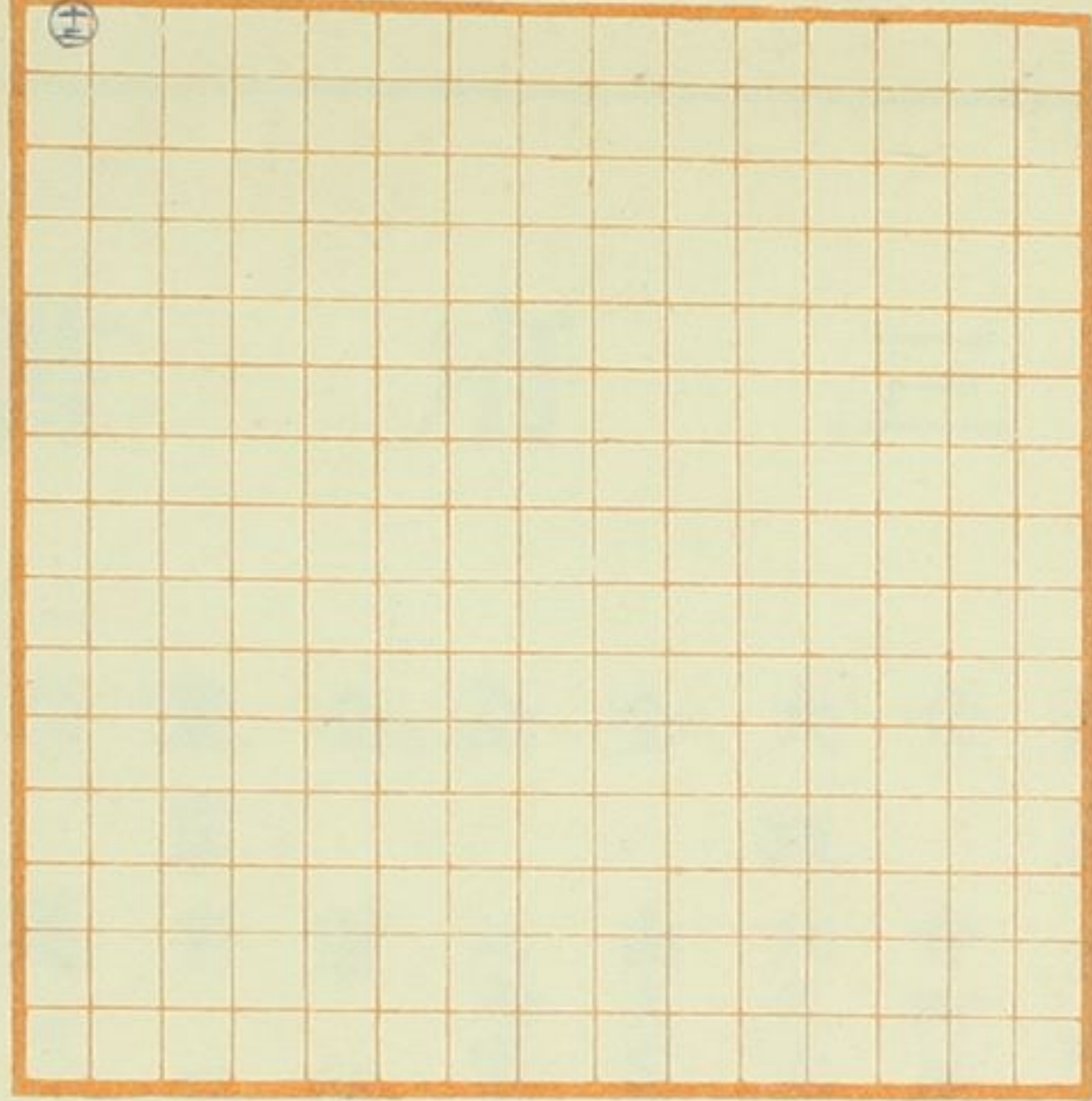








4年 月



# 肆

全 全 全 全  
 水石町二丁目  
 通り旅籠町  
 浅草茅町二丁目  
 全 壹町目

廻四條  
 佛光寺上  
 町四丁目  
 町四丁目  
 町四丁目  
 町四丁目  
 嶋町  
 一町目

江島喜兵衛  
 東生龜治郎  
 北澤伊八  
 北島茂兵衛  
 稻田佐兵衛  
 山中市兵衛  
 吉岡平助  
 前川源七郎  
 前川善兵衛  
 柳原喜兵衛  
 川勝徳治郎  
 田中治兵衛

# 肆

# 書

常明水戸泉町  
 磐城中村宇多川  
 陸前仙臺園分町  
 陸中一ノ關  
 陸奥青森博勞町  
 羽前山形六日町  
 岩代福島通五丁目  
 武別 深谷驛  
 全 所  
 越後長岡  
 越後高田呉服町  
 越後四ノ谷廣村

松信善之助  
 志賀茂卿  
 伊勢安右衛門  
 及川兵治郎  
 柿崎忠兵衛  
 市村五郎兵衛  
 齋藤彦太郎  
 小野脩三  
 酒井省吾  
 中村作平  
 水多勝太郎  
 佐藤友吉



書

肆

常明水戸泉町  
 磐城中村宇多川  
 陸前仙臺園分町  
 陸中一ノ關  
 陸奥青森博勞町  
 羽前山形六日町  
 岩代福島通五町目  
 武州 深谷驛  
 全所  
 越後長岡  
 越後高田具服町  
 越後四ノ谷廣村

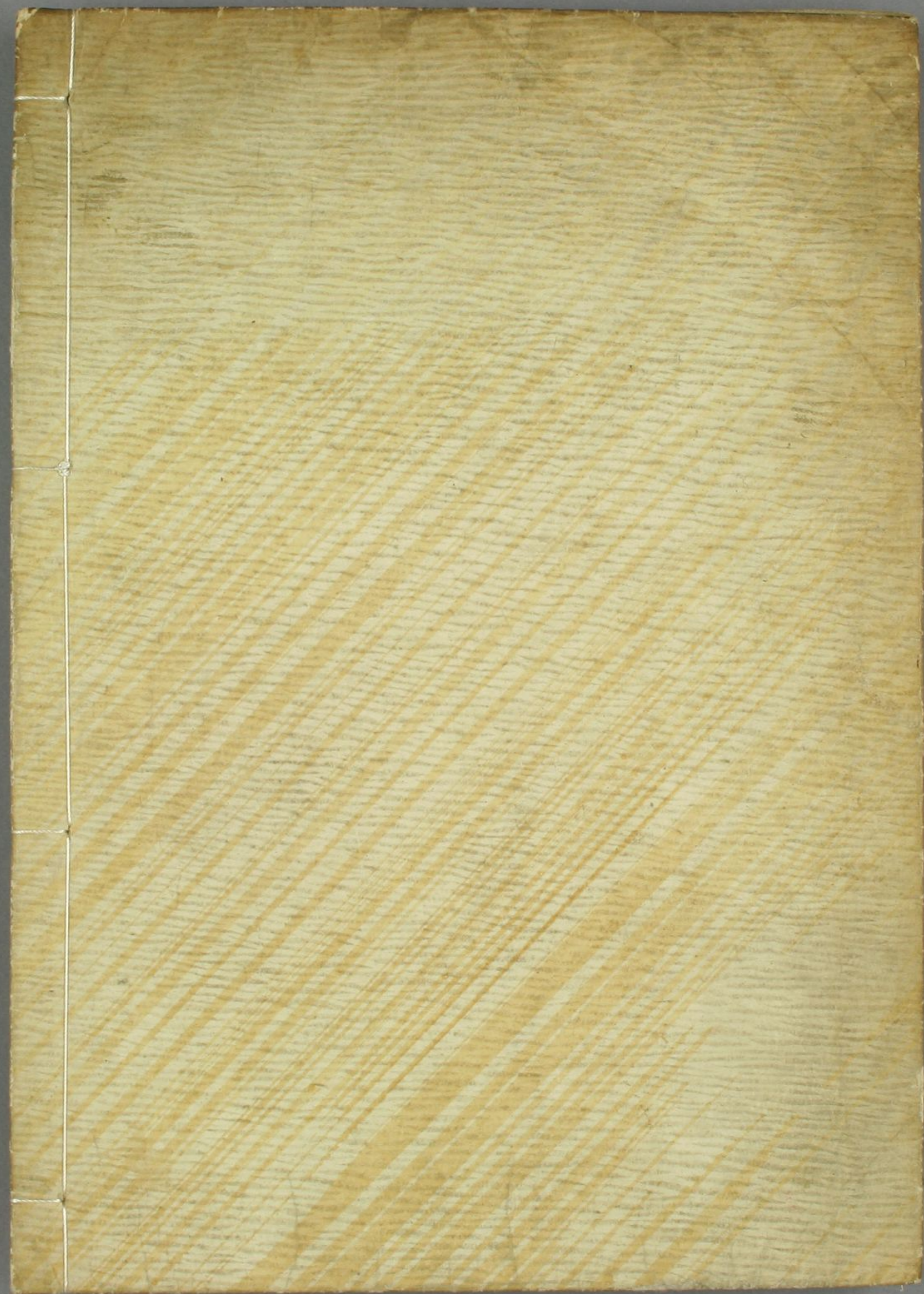
松信善之助  
 志賀茂卿  
 伊勢安右衛門  
 及川兵治郎  
 柿崎忠兵衛  
 市村五郎兵衛  
 齋藤彦太郎  
 小野脩三  
 酒井省吾  
 中村作平  
 水多勝太郎  
 佐藤友吉



三 府 書 肆

西京寺町通四條  
 全 寺町通佛光寺上  
 大坂北久太郎町四町目  
 全 南久室寺町四町目  
 全 北久室寺町四町目  
 全 備後町四町目  
 東京芝三嶋町  
 全 通り二町目  
 全 壹町目  
 全 淺草茅町二丁目  
 全 通り旅籠町  
 全 本石町二丁目

出中治兵衛  
 川勝徳治郎  
 柳原喜兵衛  
 前川善兵衛  
 前川源七郎  
 吉岡平助  
 山中市兵衛  
 稻田佐兵衛  
 北島茂兵衛  
 北澤伊八  
 東生龜治郎  
 江島喜兵衛



經度元乃記



萬笈書屋

